

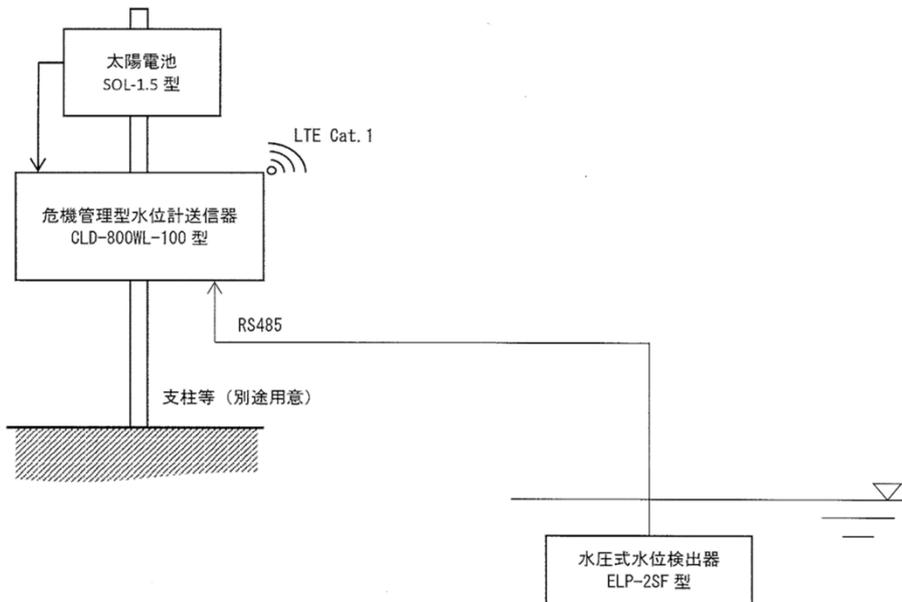


本器は『国土交通省 危機管理型水位計の観測基準・仕様』に準拠した
水位観測システムです

クラウドで警戒値以上の水位のデータを見ることができます

- 検出器には避雷器を内蔵し、雷害対策がなされています。
- 独自の低消費電力設計により、太陽電池とリチウムイオン電池で長期間動作します。
- マイクロSDカードにより水位データをバックアップしています。
- 記録方式はCSV形式ですので汎用ソフトで処理することができます。
- 送信器には表示部があり、観測中の水位データを確認することができます。
- 収納ボックスはIP65規格の防水ボックスです。

■ 構成図



■ 仕様

水圧式水位検出器 ELP-2SF型	
検出方式	半導体圧力式
測定範囲	0～10m, 0～30m, 0～100m
過負荷	200%以内
測定精度	±0.1%FS(空気圧試験機による)
信号出力	シリアル信号(RS485)
電源電圧	DC12V(8～28V)
消費電流	4mA以下(DC12V)
保安器	雷サージ保護素子内蔵
専用ケーブル	大気開放パイプ付専用ケーブルφ7.8 最大ケーブル長:200m
使用温度範囲	-10～+60℃(氷結しないこと)
筐体材質	SUS316L
外形寸法	φ21×111mm
重量	約110g(ケーブルを除く)

太陽電池 SOL-1.5型	
発電容量	1.5W
開放電圧	5.5V
外形寸法	160W×97H×104Dmm
重量	1kg
取付方法	ステンレスバンドで支柱等に固定

危機管理型水位計送信器 GLD-800WL-100型	
入力	水位:RS485 1ch
モニター表示	LED式 16文字2行 英数字カナ
計測周期	平常時:10分 開局通知応答の観測周期(2分以上、10分以下)
水位平均	1秒周期20回計測し内16データを平均化
死活監視	1日1回以上の計測データ送信
データ記録	マイクロSDカード(SDHC規格) FAT32
無線通信仕様	LTE Cat. 1
通信方式	TCP/IP ソケット通信
内蔵二次電池	リチウムイオン電池 2本
無日照動作日数	9日間(10分間計測、データ送信1日1回)
筐体寸法	200W×300H×120Dmm(突起部除く)
筐体主な材質	PC+ABS樹脂
保護等級	IP65
使用環境	温度:-10～50℃ 湿度:10～95%RH(結露/氷結しないこと)
取付方法	ステンレスバンドで支柱等に固定

※本システムには、SIMカードは含まれておりません。

※SIMカードおよびクラウドに接続する設定情報は発注者様より支給されるものとします。

カタログ仕様は予告なく変更となることがあります。
あらかじめご了承ください 18.7.3

代理店

〒174-0054 東京都板橋区宮本町35-10

株式会社 池田計器製作所

TEL: 03-3969-6611 FAX: 03-3965-7733

http://www.ikeda-keiki.co.jp e-mail: ski@ikeda-keiki.co.jp